## 令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理) 課等No. 事業No. 203 1 事業概要 31 会計 般会計 事務事業名 環境技術開発センター運営事業 事業区分 経常 実施区分 継続 担当課等名 工業課 開始 終了 主 記号 計画等名称 主要区分 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる 2 飯田の魅力を発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる 戦略計画 根 地域経済活性化プログラム 拠 分野別計画 飯田市環境技術開発センター条例 桐林環境産業公園環境宣言 法令・例規等 対象 起業、研究・技術開発に取り組む企業・個人 事業目的 意図 起業による事業者数の増加と、研究・技術開発による企業の基盤強化 2 事業内容 産業創出を図るためには起業や研究開発に対して、事業化に向けた統合的なサポートや共同研究等の支援による環 事務事業を進める 境づくりが必要です。施設の老朽化により、ランニングコストの増加が懸念されます。また、退去に伴い空室もある 上での課題認識 ことから、今後はWEB等での募集を強化する必要があります。 (前年度評価) コロナ禍の環境変化による多様な利用形態のニーズもあり、柔軟な対応が求められています。場合によっては、施設 の入居要件等の見直しも検討する必要があります。 印はISO配慮事項 事業費(千円) 取組内容 経費の内容 ・インキュベートマネージャーを配置することにより、施設管理 施設清掃等業務委託料 363 及び運営を行うとともに、産業センターのコーディネーターと連 施設設備保守点検業務委託料 256 携し、製品開発から事業化まで統合的な支援を実施します。 警備業務委託料 370 ◇コロナ禍における地方移転の動きをとらえた本社機能やサテラ 143 廃棄物等処理業務委託料 イトオフィスをはじめ、企業・研究機関等の誘致に向けた受け皿 3年度 の一つとして環境技術開発センターへの誘導を図ります。 12 桐林環境産業公園連絡会負担金 取組 会計年度任用職員(インキュベートマネージャー)人件費(中事業) 2,840 需用費、役務費、委託料 1,380

	その他の経費										0
活動指標	指標名(数値で表も	トス:夭新星)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	指標名 (数値で表も	半位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	入居企業数	社	4								
	入居募集・PR回数		4								
	開発件数	件	4								
	財源の状況(千円)	特定財源内訳及び補足事項									
3年度 予算	事業費 計 5,364		(そ)環境技術開発センター入居企業共益費負担金 700千円								
	国庫支出金	0				車場使用料 981千円 提供用料 1174円					
	県支出金	0		(そ)一本平産業団地駐車場使用料 117千円							
」/异	地士信										

0 1.798

3,566

\_\_\_\_\_ー ー般財源 3 事務事業を構成する予質科日

地方債

その他

_ ⊃ ∌	#/分事	未で	押ルと	9 ວ .	」′ 异化	1 🗀 🔃		
番号	会計	款	項	皿	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	1	3	2,840 0	会計年度任用職員人件費
2	1	7	1	5	13	2	2,524 0	環境技術開発センター運営事業費
3								
4								
5								
6								
7								